

“自宅で暮らし続けたい”に寄り添う地域ケア

誰もが安心して地域で暮らせる「地域包括ケアシステム」は、医療・介護・福祉・住まい・生活支援サービスが切れ目なく提供されることが求められます。

最期まで住み慣れた自宅で暮らし続けたいと願う人は6割を超えていますが、現実的には、自宅で最期を迎えられる人は多くありません。

この講演会では、自宅で暮らしたいという本人の望みを叶えるため、関係機関が連携し、本人の生活に寄り添った在宅医療を実践している長尾医師を講師に迎え、本人が望む生き方を支援する専門職の役割、連携の大切さを学ぶ機会として開催します。

講 師 長 尾 和 宏 氏 (医療法人社団裕和会理事長・長尾クリニック院長)

95年に尼崎市に長尾クリニックを開業。外来診療並びに24時間体制の在宅医療まで、“人を診る”総合医療を目指す。いつでも断らない外来診療と在宅診療。日本慢性期医療協会・理事、日本尊厳死協会・副理事長、医学博士。

「平穏死・10の条件」、「胃ろうという選択、しない選択」、「平穏死という親孝行」など著書多数。

と き 平成26年6月12日(木)

14:15~16:00

(総会・記念講演会受付12:00~)

と ころ 兵庫県福祉センター

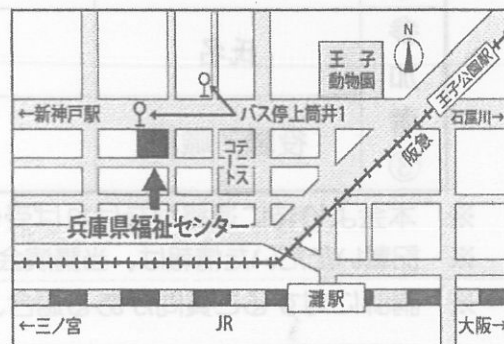
1階 多目的ホール

※会場へは公共交通機関をご利用ください。

【当日の全体スケジュール】

12:00	総会・講演会 受付
13:00	開会・総会 ・平成25年度事業報告・決算(案) 監査報告 ・平成26年度事業計画・予算(案) ほか
13:55	休 憩
14:15	講 演 会
16:00	閉 会

※本会非会員は議決権はありませんが、総会からご出席いただけます。



参加対象

本会会員、市区町介護保険担当課、地域包括支援センター(サブセンター・ブランチ含む)、在宅(老人)介護支援センター、福祉・介護・医療の仕事に関心のある学生、地域包括ケアに関心のある方(定員200名 一般の方も参加できます。)

参加費 無料

※裏面の参加申込書によりお申込みください。

後援(予定) 兵庫県社会福祉協議会、神戸市社会福祉協議会、兵庫県老人福祉事業協会、神戸市老人福祉施設連盟、兵庫県地域包括支援センター関連三職種団体連絡会

問合せ先 兵庫県地域包括・在宅介護支援センター協議会事務局(兵庫県社会福祉協議会 地域福祉部)

TEL 078-242-4634 FAX 078-242-0297

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1

